

令和2年度〔筆答試験 専門試験（共通）〕

兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科(博士課程)

教科教育実践学 専攻

社会系教育 連合講座

(注意事項)

- 1 解答は、所定の解答用紙に解答すること。
- 2 解答用紙の裏面には一切記述しないこと。
- 3 外国人の受験者は、英語による解答ができる。

試 験 問 題

問題Ⅰ 2017(平成29)年告示及び2018年(平成30)年告示の学習指導要領では、「何ができるようになるか」ということが強調され、現実社会の状況や子どもの学習の切実性などを踏まえた真正の文脈において発揮される教科・領域横断的な「汎用的な資質・能力」(コンピテンシー)を育成する教育課程の編成を目指すことの一一方で、教科学習については「この教科を学ぶことで何が身に付くのか」と問い教科の本質やそれを学ぶ意義を明確にすることを求めている。

コンピテンシー・ベース(志向)の教育課程における社会系教科教育(社会科・地理歴史科・公民科)の本質・意義について、小・中学校社会科または高等学校地理歴史科・公民科から設定した任意の主題による具体的な授業構想と結びつけて、あなたの考えるところを述べよ。

受 験 番 号					
---------	--	--	--	--	--